

令和6年度学校経営方針

夢 学び 心

～生き生き すこやかに～

子どもたちが決めた今年度の合言葉

「大沢台は、笑顔あふれる流星群」



60葉ッピー

大沢台小学校 60周年記念
マスコット・キャラクター



しいばくん

大沢台小学校 芝生キャラクター
作：小林 あいさん（平成24年度卒業生）

大沢台小学校
芝生キャラクター



さわっち

おおさわ学園CS委員会
キャラクター

おおさわ学園三鷹市立大沢台小学校
校長 蔵野 貴通

おおさわ学園の教育目標

地域を愛し、自らの夢に向かって主体的に学び、
心身ともにたくましい、国際性豊かな児童・生徒を育成する。

おおさわ学園のめざす児童・生徒像

- 1 学び続ける人（**自ら課題を発見・解決する力**）
- 2 心身ともにたくましい人（**健康・安全・食に関する力**）
- 3 心豊かで共に生きる人（**自他を尊重し人間関係を構築する力**）

「おおさわ学園」の特色である天文台を中心とした**地域資源**を活用し、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の更なる充実を図ります。予測困難な時代をたくましく生きていくために児童が「人間力」・「社会力」を身に付け、知・徳・体のバランスのとれた育成を目指します。自他共のウェルビーイングのため、学園・地域・保護者が協働したスクール・コミュニティを創造し、「**天文台プロジェクト**」を推進します。

大沢台小学校の教育目標

夢 学び 心 ～生き生き すこやかに～

- 夢・・・めあてをもち、その実現に努力すること
- 学び・・・自ら、学力や体力を向上させること
- 心・・・自他を大切にし、豊かな心を育むこと



確かな学力と体力、豊かな心を育みます

I 目指す学校像

- 子どもが楽しく学び、主体的に創造する学校
- 地域・保護者が学校と協働し、ウェルビーイングを実現する学校
- 教職員が働き方改革を推進し、ウェルビーイングを実現する学校

II 学校経営の基本方針

1 子どもの「夢」を育てます

- 目標の実現に向け、主体的・積極的に取り組む子どもを育みます。
- 子どもが自己決定できる学校**を創ります。合言葉は「**大沢台は、笑顔あふれる流星群**」。
- 学校・地域・保護者が協働し学校3部制の第2部を充実させ、スクール・コミュニティを創造します。
- 天文台を中心とした地域人財・施設等の活用や、地域の方々とのふれあいを通して、子ども一人ひとりの自己肯定感・自己有用感を高めます。

2 「学び」確かな学力と体力の向上を図ります

- 学習用タブレット端末の活用・読書活動を充実させ、自ら学ぶ意欲を高め、個別最適な学び、協働的な学びを推進します。東京ベーシック・ドリルも徹底します。
- 地域人財・施設等の活用や地域の方々とのふれあいを通して、体験的・探究的学習を充実し、「学び」の質の向上を図ります。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向け教員の授業力を向上させます。**算数では数直線等の数学的な表現方法を活用し、思考力を高めます**。家庭学習「学年×10分」も徹底します。
- 体力向上・健康増進を目指した全校の取組、朝遊び、保健・体育授業を充実させます。

3 豊かな「心」を育みます

- 「考え、議論する道徳」の授業を充実させ、自己肯定感・**自己有用感**や子どもが自他ともに大切にできる心を育みます。
- 地域・保護者と協力して、基本的な学習習慣・生活習慣を確立します。
- いじめの防止、自殺予防、防災に関する指導など、安全・安心な学校を目指します。

Ⅲ 具体的な姿 (◎は重点事項・**太字**は、更新事項)

目指す 学校 教育目標	子どもが楽しく学び、 主体的に創造する学校	地域・保護者が学校と協働し、 ウェルビーイングを実現する学校	教職員が働き方改革を推進し、 ウェルビーイングを実現する学校
夢 (生き方)	① ◎「 大沢台は、笑顔あふれる流星群 」を合言葉に子どもたちが学校を創り出します。 ② 生き方・キャリア教育や様々な交流活動等を通して、自己肯定感・自己有用感を高め、よりよい生き方を考えます。 ③ 自分のよさを伸ばし、友達のよさを知り、認め合います。 ④ 故郷「おおさわ」のよさを知り、大切にします。	① コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実を図ります。 ② 子ども一人ひとりを大切に、やる気をもたせます。 ③ ◎PTA や地域行事の参加・交流・協力により、学校と地域や保護者が連携・協働して、学校を核としたスクール・コミュニティを共創します。	① ◎教職員が、自らの生活を楽しむ能力と心もち、子どもの人間力・社会力を育みます。 ② 優しさや愛情に満ちた指導を通して信頼関係を深め、自己肯定感を高めます。 ③ 児童個々の特性を理解し、個性の伸長を図ります。
学び (知育・ 体育)	① ◎天文台を中心とした地域人材・施設等の活用や地域の方々とのおふれあいを通じた体験的・探究的な学習で、確かな学力を高めます。 ② 三鷹「学び」のスタンダードや読書活動の充実、東京ベーシック・ドリル、補充学習の充実を図り、よりよい学習習慣を身に付けます。 ③ 縦割り活動や朝遊び等の体育的な活動を通して、体力向上を目指します。	① ◎天文台を中心とした地域人材・施設等を有効活用した学習を推進します。 ② 読書活動の充実、東京ベーシック・ドリル、家庭学習(学年×10分)の充実を図ります。 ③ 学習ボランティア、サポート隊などの計画的な活用をさらに充実させます。	① ◎豊かな地域人材・施設等を発掘し、体験的・探究的な学習を充実します。 ② 個別最適な学びと協働的な学びを推進し、楽しく分かる授業を目指します。 ③ 読書活動、東京ベーシック・ドリル、補充学習を充実し基礎・基本を定着させます。 ④ 数直線等の数学的な表現方法の研修 を行います。
心 (徳育)	① ◎自他を大切に作る心を育み、自己肯定感・ 自己有用感 を高めます。 ② 「あじみわただ」を合言葉によりよい生活を目指します。 ③ 様々な交流活動により、個性の尊重、人権尊重及びボランティアの精神を高めます。 ④ いじめ・不登校ゼロを目指します。 ⑤ 防災意識を高め、自助・共助の力を高めます。	① ◎青少対、交通対、CS委員会、PTA、おやじの会、大沢けやきっず等と連携をより深め学校3部制の第2・3部、健全育成、交通安全、防災を推進します。 ② 環境教育を充実させます。(校庭芝生、節水・節電・リサイクル等、SDGsの取組も推進します)	① ◎子どもの気持ちに寄り添う指導を心がけ、信頼関係を築きます。 ② 危機管理意識を高め、安全・安心な学校にします。 ③ 常に服務に厳正で、教育公務員としての自覚と誇りをもって職務に専念します。
総合的 には…	① ◎合言葉の達成に向けて、子ども主体で 自己決定できる 楽しい学校生活にします。 ② 体験的・探究的学習、読書活動、東京ベーシック・ドリルの活用、補充学習などを推進します。 ③ 学園の仲間意識を高めます。	① ◎天文台周辺のまちづくり(コモンズ(地域の共有地))を強く推進します。 ② 学園・学校評価を活用し、学校改善を図ります。 ③ ホームページを充実し、学校の見える化を進めます。	① ◎よりよい働き方を目指し、「チーム大沢台」として、効率的かつ組織的な学校運営をさらに推進します。

☆令和3～5年度の取組結果（おおさわ学園アンケート等より）・令和6年度の目標
数字は、「とてもそう思う・そう思う」の回答を得た肯定的な評価の割合です。

No.	内 容	R3結果 (前年比増△・▼減)	R4結果	R5結果	R6目標
1	家庭学習「学年×10分」 をすすんでしていますか。	保護者 54.0%▼ 教員 — 児童 62.9%▼	— 45.4% 59%▼	— 68.1%△ 66.1%△	— 70%以上 70%以上
2	家で読書をしていますか。	保護者 48.3%△ 教員 — 児童 50.9%	50%△ — 48.6%▼	46.3%▼ 68.2% 79.7%△	70%以上 70%以上 80%以上
3	自分には、いいところ (長所) がありますか。	保護者 — 教員 — 児童 66%	— 100% 75.1%△	— 100% 79.3%△	— 100% 80%以上
4	すすんであいさつが、 できましたか。	保護者 — 教員 — 児童 75.0%▼	63.8% 90.9% 84.7%△	— 95.5%△ 87.3%△	— 100% 88%以上
5	その場に合った言葉遣い ができましたか。	保護者 — 教員 — 児童 74.1%▼	67.6% 81.8% 80.3%△	— 100%△ 74.5%▼	— 100% 80%以上
6	時間を守っていますか。	保護者 — 教員 — 児童 78.2%▼	— 77.2% 85.6%△	— 95.5%△ 79.7%▼	— 100% 86%以上
7	身の回りの整理整頓が、 できていますか。	保護者 — 教員 — 児童 65.9%△	38.6% 63.6% 69.5%△	46.4%△ 95.5%△ 69.8%△	70%以上 100% 75%以上
8	忘れ物をしませんか。	保護者 — 教員 — 児童 73.3%△	— 72.7% 75.5%△	— 95.5%△ 76.4%△	— 100% 80%以上

☆考察

【学力向上に向けて】

○家庭学習「学年×10分」の令和5年度児童の数値が令和4年度に比べて高くなり成果がでている。しかしながら、66.1%は、いまだ低い数値である。家庭でも、しっかりと学習する習慣を身に付けることが重要である。**家庭において、宿題や自主学習が終わったら、残りの時間は東京ベシック・ドリルや読書をする習慣を付けさせていく。**

○読書の習慣が、とても身に付いてきて成果がでている。今後も学校や家庭での読書活動を推進し、国語の読解力・表現力・創造力を高めていく。

【自己肯定感について】

○学校の合言葉「輝け！可能性無限大の星」を目指し、子どもたちが活躍し自信を高める場面が多くあったため数値は上がっている。さらに80%以上を目指し、いじめの未然防止や不登校、自殺予防に向けて、子ども主体で自己決定できる学校創りを充実させ、大きな自信や達成感を味わえるようにする。

【生活目標について】

○あいさつが、とても素晴らしい。言葉遣い・時間は、数値が下がったので改善していく。身の回りの整理整頓については、数値が上がっているが課題であり、学校と家庭と連携していく必要がある。帰りの会等で机の中の整理整頓を行うなど、今後も児童への声掛けを増やしていく。